

公開した**地形分類図**から任意の場所の**土地の成り立ちを確認**することができます

台風や豪雨のときこの周辺は大丈夫なのかなあ～

自然災害リスクを確認しましょう！

地形分類図で確認

NEW

中山間地を含めた広域で**地形分類図**が閲覧可能

この場所の成り立ちは？

閲覧をサポートする**機能も充実**

地形分類図の表示 合成機能を使用 透過機能を使用

表示 各種情報のON/OFFが容易

合成 複数の情報を重ね合わせて閲覧

土地分類基本 20% 透過機能で自由に閲覧

土地の成り立ちが分かれば 自然災害リスクも確認可能

台地・段丘

河川氾濫のリスクはほとんどないが、
河川との比高差が小さい場合には注意。

自然堤防

洪水に対しては比較的安全だが、
大規模な洪水では浸水することがある。

谷底平野

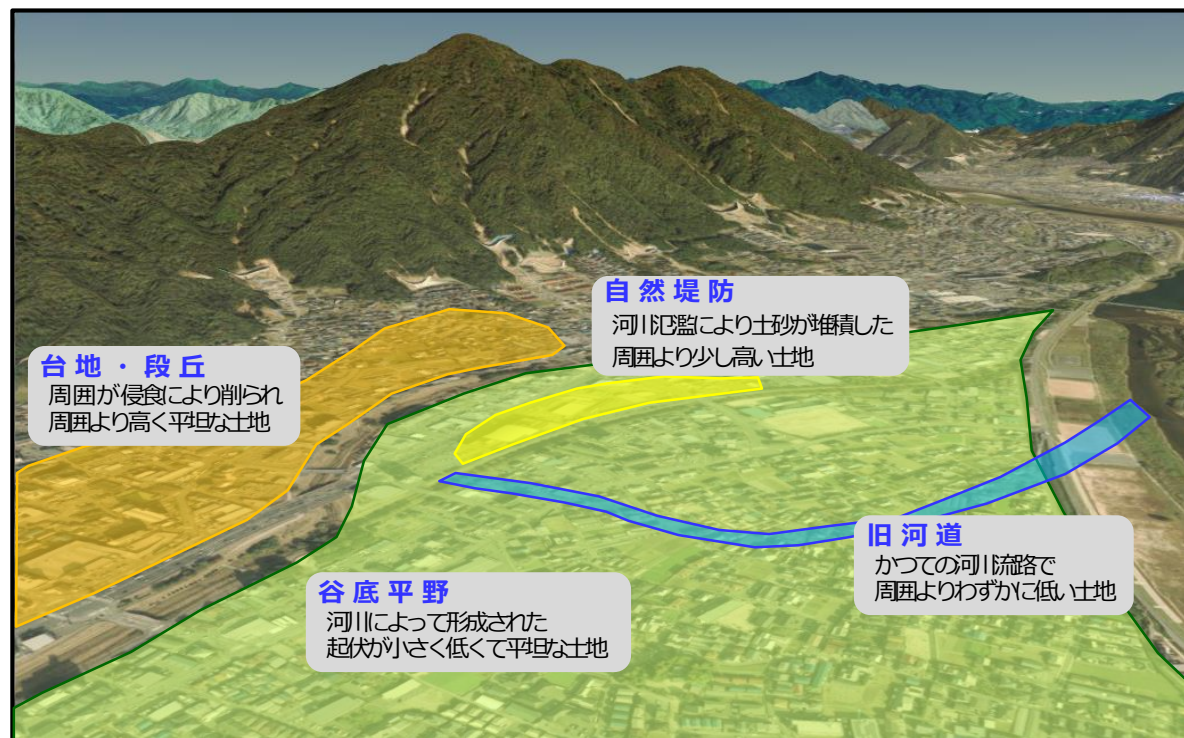
台風や豪雨により大量の雨が集中して降った場合は、
河川の氾濫に注意。

旧河道

河川の氾濫によって
周囲よりも長期間浸水し、水はけが悪い。

平時から備えることにより

避けられるリスクがあります！



参考：より視覚的にわかりやすく活用する一つのイメージとして、
「地理院地図Globe」の3D表示画像上に、地形分類情報などを記載したものを。